

# 令和6年度 招提北中学校 学校経営ビジョン

## 1. 教育方針

日本国憲法、教育基本法はじめ法規・法令に則り、平和を愛し、人権を尊重し、真理を探究する行動力のある生徒を育成する教育を推進する。また、人間としての生き方についての自覚を深め、個人の尊厳を重んじ、協力してより良い社会を築こうとする実践力のある人間性豊かな生徒を育成する教育に取り組む。

## 2. 校訓

健康・責任・友情・創造

## 3. 学校教育目標

よりよく学び、よりよく生きる

## 4. 学びのキーワード

「気づく」「つながる」「創り出す」

## 5. 重点目標

- ①学ぶ喜びにあふれる学校
- ②安全・安心な居場所としての学校
- ③信頼される教職員が支える学校

## 6. 重点目標の具体的方策

### ①学ぶ喜びのある学校

わかる授業の創出と公開

- 「招北スタンダード」に基づいた授業の実践
- 「個別最適な学び」「協働的な学び」の実現
- 教科を超えた相互授業参観「まなたん」による資質向上

生徒が主体的に学ぶ授業

- 教師主体の一斉授業による「教え」から生徒主体の「学び」がある授業
- 学びのリーダーを育成する「学習創造会」の充実
- 授業につなぐ朝読書の充実

ICT機器を最適に活用した授業

- 場面に応じたタブレットの活用がある授業

小中連携でつなぐ授業

- 小中学校間で「Hirakata授業スタンダード(第3版)」を共有
- 授業改善をめざした小中合同研修会を開催

家庭学習の充実につなぐ授業

- 自学自習ノート、タブレットを活用した家庭学習の提示と保護者との連携強化

## ②安全・安心な居場所としての学校

### いじめに対する組織的な対応

- いじめ等人権侵害事象への毅然とした対応、かつ迅速な組織的対応

### 道徳教育の推進

- 教育活動全体を通じた道徳教育の推進
- 担任を中心にチームで関わり、自己の生き方について考えられる道徳科の授業の充実

### 人権教育の推進

- 教育活動全体を通じた人権教育の推進
- 当事者に学ぶ機会のある人権教育
- 「総合的な学習の時間」に行うSDGsや福祉体験学習等と関連した人権教育

### 成長を促し、寄り添う生徒指導

- 生徒が主体的に活動する行事の内容精選、保護者・地域への協力依頼、公開
- 問題行動の未然防止、早期発見、早期対応、再発防止
- 関係諸機関（警察、子ども家庭センター、となど）等との連携
- 各種アンケートの実施、分析、スクリーニングシートの活用
- 定期的な教育相談の実施
- 日常的な保護者とのつながり

### 「ともに学び、ともに育つ」支援教育

- 適切な支援に向けた全教職員による支援教育の理解、情報共有
- 生徒の自立に向けた支援、特性に応じた支援
- 保護者、教育委員会、関係機関との連携

### 夢や志をはぐくむ進路指導

- 「総合的な学習の時間」に行うキャリア教育の充実
- キャリアパスポートを活用した進路ガイダンスと進路相談の充実
- 職場体験学習の実施
- 公正公平でわかりやすい評価活動

## ③信頼される教職員の支える学校

### 国、府の動向を踏まえた枚方市の信託にこたえる学校運営

- 「学校園の管理運営に関する指針」の周知と学校運営への反映

### 服務規律の徹底と同僚性の向上

- 不祥事防止研修と孤立させない職場づくり

### 業務改善と働き方改革

- 自らの働き方を見直す校内委員会の創設
- 教職員が生徒とかかわる時間の創出と地域・保護者への協力依頼